

SDGs（持続可能な開発目標）とは

Web ウィキペディア参照（大西静磨：2020/11/29）

持続可能な開発目標（[英語](#): Sustainable Development Goals: **SDGs**〈エスディージーズ〉）とは[国連](#)の**持続可能な開発**のための国際目標であり、17 のグローバル目標と 169 のターゲット（達成基準）からなる^[1]。SDGs とは、これらの英語の頭文字と最後のスペルをとったものである。また、その中にも 232 の指標がある^[2]。

2015 年 9 月の[国連総会](#)で採択された^[1]『[我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ](#)』（Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development）と題する成果文書で示された [2030 年](#)に向けた具体的行動指針で、2015 年までの達成を目指していた[ミレニアム開発目標](#)（MDGs: Millennium Development Goals）が継承されている。

17 の目標

1. [貧困](#)をなくす（No Poverty）…「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」
2. [飢餓](#)をゼロに（Zero Hunger）…「飢餓を終わらせ、[食料安全保障](#)及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」
3. 人々に[保健](#)と[福祉](#)を（Good Health and Well-Being）…「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」
4. 質の高い[教育](#)をみんなに（Quality Education）…「すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」
5. [ジェンダー平等](#)を実現しよう（Gender Equality）…「ジェンダー平等を達成し、すべての[女性](#)及び女兒の能力強化を行う」
6. 安全な[水](#)と[トイレ](#)を世界中に（Clean Water and Sanitation）…「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」
7. [エネルギー](#)をみんなに、そしてクリーンに（Affordable and Clean Energy）…「すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」
8. 働きがいも[経済成長](#)も（Decent Work and Economic Growth）…「包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する」
9. [産業と技術革新](#)の基盤をつくろう（Industry, Innovation and Infrastructure）…「強靱（レジリエント）な[インフラ](#)構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」
10. 人や国の[不平等](#)をなくそう（Reduced Inequalities）…「各国内及び各国間の不平等を是正する」
11. 住み続けられる[まちづくり](#)を（Sustainable Cities and Communities）…「包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する」
12. [つくる責任](#) [つかう責任](#)（Responsible Consumption and Production）…「持続可能な生産消費形態を確保する」
13. [気候変動](#)に具体的な対策を（Climate Action）…「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」^[注釈 1]
14. [海](#)の豊かさを守ろう（Life Below Water）…「持続可能な開発のために海洋・[海洋資源](#)を保全し、持続可能な形で利用する」

15. [陸](#)の豊かさを守ろう (*Life on Land*)…「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」
16. [平和と公正](#)をすべての人に (*Peace, Justice and Strong Institutions*)…「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」
17. [パートナーシップ](#)で目標を達成しよう (*Partnership*)…「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」

各目標に付随する 169 のターゲット項目が設定されています。

- 1: あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 2: 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 3: あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 4: すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 5: ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
- 6: すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 7: すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 8: 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する
- 9: 強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 10: 各国内及び各国間の不平等を是正する
- 11: 包摂的で安全かつ強靱 (レジリエント) で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 12: 持続可能な生産消費形態を確保する
- 13: 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 14: 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 15: 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 16: 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 17: 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

日本での取り組み

2015 年に SDGs が採択されたのち、政府は実施向け国内の基盤整備に取り組んだ。また、SDGs を推進する動きが大学生にも広まっている。最初に民間企業と手を組んだ、千葉大学と京葉銀行の「eco プロジェクト」は達成目標である 17 の目標のうち 10 項目で成果を出した。[\[19\]](#)

日本政府は、持続可能な開発目標 (SDGs) に係る施策の実施について、全国務大臣を構成員とする「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部」を設置している。同本部は、2016 年 12 月 22 日に「持続可能な開発目標 (SDGs) 実施指針」を決定した。そこでは優先課題として、2030 アジェンダに掲げられている 5 つの P、すなわち People (人間)、Planet (地球)、Prosperity (繁栄)、Peace (平和)、Partnership (パートナーシップ) に対応した 8 項目が示されている。また 2019 年 12 月の第 8 回推進本部会合では、2020 年の SDGs 推進のための具体的対策法を取りまとめた「SDGs アクションプラン 2020」を決定した。